

ささえあい

第31号



▲ 役員視察研修の様子 ▲

(「ボランティアきつき」の皆さんと交流会)



九重町ボランティア協議会
事務局

九重町社会福祉協議会
九重町ボランティアセンター内

〒879-4803 九重町大字後野上17-1

TEL : 76-2500 / FAX : 76-3835

令和6年度 九重町ボランティア協議会の活動

九重町ボランティア協議会は、総会で承認をいただいた令和6年度事業計画及び予算に沿って活動を行います。ご協力よろしくお願い致します。

《 令和6年度 事業計画 》

月 日	活 動 内 容
4月5日	はづきの会総会
16日	キスゲの会総会
22日	ボランティア東総会
24日	ボランティア南総会
22日	監査会
30日	第1回役員会
5月20日	献立検討委員会
6月7日	九重町ボランティア協議会総会・講演会
13日	県ボランティア連絡協議会総会・研修会
19日	玖珠町ボランティア連絡会総会・研修会
7月17日	九重町ボランティア協議会広報紙発行
22日	献立検討委員会
8月28日	日田玖珠ブロック研修会
9月上旬	第2回役員会
20日	献立検討委員会
10月16日	大分県地域福祉推進大会
11月18日	献立検討委員会
8～12月	大分県ボランティア連絡協議会合同研修会
1月	第21回大分県ボランティア・NPO推進大会
1月20日	献立検討委員会
2月中旬	第3回役員会
3月24日	献立検討委員会

*その他各種事業への参加協力

《 令和6年度 予算 》

《収入の部》			(単位：円)
科	目	予 算	摘 要
1. 会 費	1. 会 費	17,500	グループ・個人
2. 助成金	1. 助成金	510,000	町社協、県ボラ連
3. 雑収入	1. 雑収入	930	預金利子 過年度分個人会費
4. 繰越金	1. 繰越金	184,570	前年度より
合 計		713,000	
《支出の部》			(単位：円)
科	目	予 算	摘 要
1. 会議費	1. 会議費	12,000	総会時弁当代
2. 事業費		385,000	
	1. 会報紙発行	45,000	印刷代
	2. 総会・講演会	50,000	講師料・講師旅費・飲物代
	3. 献立検討委員会	15,000	献立作成料・講師旅費
	4. 研修会費	163,000	県大会参加費・研修会等
	5. 収集活動	10,000	古切手収集
	6. 旅費・日当	102,000	旅費・日当等
3. 事務費	1. 事務諸費	50,000	消耗品費・通信費
4. 助成金	1. グループ助成金	165,000	グループ助成金
5. 負担金	1. 負担金	20,000	県ボラ連負担金
6. 予備費	1. 予備費	81,000	
合 計		713,000	

九重町ボランティア協議会 総会・講演会

6月7日(金)に、九重町保健福祉センターで、令和6年度九重町ボランティア協議会総会及び講演会が開催され、各ボランティアグループや個人ボランティアの方48名が参加されました。

総会では、前年度事業・決算報告、今年度事業計画・予算案が審議され承認されました。また、今年は役員改選の年であり、九重町ボランティア協議会の会長にふきのとうの増田啓次さんが就任されました。増田さんをはじめ、役員の方々どうぞよろしくお願い致します。

その後の講演会の講師に、山本幸雄さん・山崎孝三さんをお迎えし、『みんなで楽しくささえあい』と題し講演をしていただきました。会場の皆さんはリラックスして山本さん山崎さんの軽快なトークを楽しみ、懐かしい歌を聞き一緒に口ずさんでいました。明日からの活力となったことでしょう。



収集ボランティア活動 しませんか！

身近で手軽にできるボランティアとして、収集ボランティアがあります。

今年度、九重町ボランティア協議会では使用済み切手を集めていきます。使用済み切手をまとめて送ると、切手収集家や切手商の協力により換金され、海外の保健医療事情の向上等の資金として役立てられます。

切手の切り取り方法

- ・切手のまわりのギザギザから1cm以上残してカットする。
- ・（消印を切り取らない）

・何枚かまとめて貼ってある切手はまとめて切り取る。

・破れたり汚れているものは除いてください。

さし。



集めた使用済み切手は、九重町ボランティアセンター（九重町社会福祉協議会）までお持ちください。

◎給食ボランティア

「献立検討委員会」

2ヶ月に一度、献立検討委員会が開催されています。

昨年度まで長きにわたり、栄養士の小野礼子さんに献立を作成していただきました。長年のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

今年度より、菅妙子さんに献立の指導をしていただき、各地区から4名（ボランティア東・藤原久美子さん、はづきの会・帆足由美子さん、キスゲの会・竹内美津子さん、ボランティア南・佐藤ゆみ子さん）の代表者が集まり、メニューについて意見を出し合ったり色々な情報が交換できる学習の場となっています。委員の皆さんどうぞよろしく願いいたします。



安心の中で活動を！

ボランティア活動保険

九重町ボランティア協議会に登録されている方は、全員ボランティア活動保険に加入しています。

（掛け金は全額社協が負担しています。）

《ボランティア活動保険加入プラン》

基本プラン	1人	350円
天災地震補償プラン	1人	500円
特定感染症重点プラン	1人	550円



活動中に事故等があった場合は、すぐ社会福祉協議会ボランティアセンターにご連絡ください。補償期間は、加入手続きを完了した日の翌日から年度末の3月31日です。保険の更新に伴い、毎年年度末に会員名簿の見直しと活動継続の確認をしています。

九重町ボランティアセンター

☎76-2500

（九重町社会福祉協議会内）

役員紹介

（令和6年度）

- ▼会長 増田 啓次（ふきのとう）
- ▼副会長 長野 久美子（ボランティア東）
- ▼理事 石田 初代（ボランティア東）
- ▼理事 足立 紀美代（はづきの会）
- ▼理事 武石 洋子（はづきの会）
- ▼理事 大津留 弓子（キスゲの会）
- ▼理事 有吉 君代（キスゲの会）
- ▼理事 工藤 徳子（ボランティア南）
- ▼理事 工藤 涼子（ボランティア南）
- ▼代表 吉武 千鳥（かつこうの会）
- ▼理事 若杉 廣子（風船バレー）
- ▼監事 進 一富（ボランティア東）
- ▼監事 堀 綾子（ふきのとう）

よろしくお願いします！

ボランティアグループ紹介 Vol. 22

会長.. 足立紀美代 (会員数27名)

はづきの会 私たち「はづきの会」は、平成5年8月に発足し、毎月1回の給食サービスを始めました。平成5年10月から月に2回となり、その後、月3回(第2・3・4水曜日)となり現在に至っています。

毎回受給者の方へ、「今週はお弁当はいりますか」と電話すると、「はい、とても美味しいので楽しみにしています」という嬉しい返事をいただいております。

ここ数年、野上小学校の2年生から、「私たちが描いた絵手紙を、受給者の方へお弁当と一緒に届けてください」と年に数回お手紙をいただき、お弁当配達をしてもらっているボランティアの人達にお願いして配達してもらい、受給者の方たちに喜んでもらっています。

先般、厚生労働大臣より、日頃のボランティ

ア活動に対して感謝状をいただき、大変励みになっています。これからも会員の皆さんと協力してお弁当作りに頑張っていこうと思っています。



会長.. 大津留弓子 (会員数26名)

キスゲの会 給食ボランティア「キスゲの会」は現在26名で、2班に分かれて活動しています。令和4年には大分県知事表彰、令和5年には厚生労働大臣より感謝状をいただきました。これも、皆さんが長きにわたりボランティア活動を続けてきた結果だと思います。最初にキスゲの会を立ち上げた方々のご苦勞がありましたからこそ感謝いたしております。

キスゲの会は毎月2回の弁当を配布しております。役員会で話し合い、年1回はボランティア会員と受給者の方たちとの会食会を行っています。受給者の皆さんも楽しみにしているようです。

急速な少子高齢化の時代です。キスゲの会の会員も高齢化し、若い人が少ない状態です。5年後、10年後、果たして今のようにボランティ

ア活動ができるのか不安です。会員が増えるように努力していこうと思っています。

先日、新しい受給者さんから『待ってました』と声をかけられ、一言の重みをしみじみ感じている今日この頃です。少しでも社会に貢献しようと思い会員一同、自分を磨くためにささえあいの心をもって、給食ボランティア活動を続けていこうと思っています。



編集後記



三十年にわたり継続しての広報誌『ささえあい』が発行できていることに、まず、今まで携わってこられた方々への敬意とその労力へねぎらいの言葉を申し上げます。

先ごろ、消滅可能性自治体というものが発表されました。九重町も名前が上がつていましたが、非常に違和感を覚えます。現に住んで生活をしているのに「消滅する」とはどのようなことでしょうか。そこに住んでいる人々はもう居ないも同じと云っているようにも聞こえます。田舎ならではの暮らし方、その豊かさ、そこを求めての移住者など、規模として小さいかもしれませんがそここそ地域を支えている力があると思います。その支えの一面にボランティアがあるのではないかと思います。ここで生きていきたいという思いをつなげ、分かち合っている関係こそ大事だと思っています。しぶとく生き残りたい。

(K・M)